

2026（令和 8）年 10 月 28 日
科学技術振興機構（JST）

日 ASEAN 科学技術・イノベーション協働連携事業（NEXUS） 2026 年度若手人材交流プログラムにおける交流計画の採択について

JST（理事長 橋本 和仁）は、日 ASEAN 科学技術・イノベーション協働連携事業（NEXUS）^注における 2026 年度若手人材交流プログラムの交流計画の採択を決定しました。

NEXUS では、「日 ASEAN 友好協力 50 周年」を機に、日本と ASEAN の長きにわたる国際共同研究や研究人材交流の取り組みを基盤とし、双方の強みを生かした柔軟で重層的な科学技術協力を推進しています。

その取り組みの 1 つである若手人材交流プログラムでは、日 ASEAN 諸国の若手研究人材の相互交流や関係構築、国際頭脳循環の活性化および次世代の優秀な研究者の育成に貢献することを目指します。

本年度は、2026 年 6 月 1 日（月）から 7 月 31 日（金）までの期間に合計 151 件の応募があり、若手人材交流推進委員会（運営主幹：小尾 晋之介 慶應義塾大学 名誉教授）による審議を経て、90 件の採択を決定しました。採択された交流計画における日本側交流機関の内訳は、大学が 38 校、国立研究開発法人が 2 機関、大学共同利用機関法人が 1 機関、国立高等専門学校が 1 校となりました。

事業および新規採択課題の詳細は、以下のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.jst.go.jp/aspire/nexus/y-tec/index.html>

注）日 ASEAN 科学技術・イノベーション協働連携事業（NEXUS）

NEXUS : Networked Exchange, United Strength for Stronger Partnerships between Japan and ASEAN

<お問い合わせ>

<事業に関すること>

科学技術振興機構 経営企画部 さくらサイエンスプログラム推進本部

庄司 真理子（ショウジ マリコ）

〒102-8666 東京都千代田区四番町 5-3 サイエンスプラザ

E-mail : y-tec@jst.go.jp ※お問い合わせは電子メールでお願いします。

<報道に関すること>

科学技術振興機構 広報課

〒102-8666 東京都千代田区四番町 5-3 サイエンスプラザ

Tel : 03-5214-8404 Fax : 03-5214-8432

E-mail : jstkoho@jst.go.jp

＜科学を支え、未来へつなぐ＞

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。JST は、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。JST は荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

JST は、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。